見通し・振り返りシート　4部3章２節 立憲政治の成立と日清戦争　　年　組　番 / 名前

節の問い　**明治時代の立憲政治の体制は、どのようにして形づくられていったのだろうか。**

１項　立憲国家を目指す運動 p.244-246	**２項　内閣制度設立と憲法制定** p.247-252	**３項　日清戦争と国内外の変容** p.254-259
【項の課題】新政府は、江戸時代からどのような変化があったのだろうか。また、なぜ農民は不満を持ったのだろうか。	【項の課題】明治時代に作られた立憲政治体制は、現在の体制とどのような共通点・相違点があったのだろうか。	【項の課題】日清戦争は、日本の国内場や、日本を取り巻く国際関係を、どのように変化させたのだろうか。
【１項の振り返り】項の課題に答えよう。	【２項の振り返り】項の課題に答えよう。	【３項の振り返り】項の課題に答えよう。

【2節の振り返り】明治時代の立憲政治の体制は、どのようにして形作られていったのだろうか、あなたの考えを説明しよう。

（知・技） 評価：	（思・判・表） 評価：	（主） 評価：

【仮説の再確認】あなたが３章で表現した「近現代の特色の仮説」を再確認しよう。２節での学習内容を振り返り、何か考えたことがあれば、自由に書き出そう。

指導者コメント欄

※評価は２ページ目のルーブリックを活用しよう。

見通し・振り返りシート　4部3章２節 立憲政治の成立と日清戦争　ルーブリック評価表

「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の三つの観点について、次の基準を参考に自己評価してみよう。

	「知識・技能」の観点	「思考・判断・表現」の観点	「主体的に学習に取り組む態度」の観点
十分に到達できている（A）	立憲政治の成立と日清戦争について、資料や本文から読み取り、十分に理解できた。	明治時代の立憲政治の体制が、どのようにして形づくられていったのかについて考察し、根拠に基づいてみずからの言葉で見解を表現できた。	自身の「探究する問い」と「近現代の特色の仮説」について、主体的に追究・検証しようとした。
一部は到達できている（B）	立憲政治の成立と日清戦争について、資料や本文から読み取り、おおむね理解できた。	明治時代の立憲政治の体制が、どのようにして形づくられていったのかについて、一部については考察し、みずからの言葉で見解を表現できた。	自身の「探究する問い」と「近現代の特色の仮説」について、主体的ではないが、追究・検証する気持ちをもつことができた。
到達に努力を要する（C）	立憲政治の成立と日清戦争について、資料や本文から読み取れず、理解できなかった。	明治時代の立憲政治の体制が、どのようにして形づくられていったのかについて考察できず、見解を表現できなかった。	自身の「探究する問い」と「近現代の特色の仮説」について、追究・検証しようとしなかった。